

気管支鏡検査を受ける方へ

患者氏名 (ID:)

様

主治医氏名:

担当看護師名:

月日	/		/
経過	入院・検査日（検査前）		検査日（検査後）
目標	・検査に対する不安が最小限にとどめられるよう援助いたします。		・検査が安全に行われ、合併症が起こっていないか慎重に経過観察します。
治療 処置 薬剤	・検査前に点滴を行います。 ・検査に出発する前に、咳き込みを抑える薬と緊張をほぐすような筋肉注射を行います。 ・検査は10-12時の間に順番に3階の内視鏡室で行います。		・検査で酸素の値が一時的に低下することがあります。必要時、酸素吸入を行います。
検査	・内視鏡室で、のどの麻酔をかけて喉の反射を抑えます。 ・麻酔後、口から内視鏡を挿入して気管支の観察、肺の影について生検（組織の採取）を行います。 ・検査の苦痛が強い方には検査中に鎮静薬を投与します。		・検査後は定期的に血圧や酸素の値を確認します。
安静	・検査前には制限はありません。 ・検査時、車いすで移動します。		・検査後3時間は、ベッド上安静になります。
排泄	・検査に行く前に、トイレを済ませてください。		・安静時間中は、トイレに歩行できません。ベッドの上で尿器にて排泄します。 ・安静解除後は看護師同行しトイレに歩行します。
栄養（食事）	・入院当日は朝食を摂らずに入院してください。 ・入院後は水分も取らずに待機してください。		・検査後3時間は飲んだり食べたり出来ません。 ・その後に水を飲んでムセリがないか確認し、問題なければお食事を再開します。
清潔	・検査日は入浴できません。		・制限はありません
リハビリ			・制限はありません
指導・説明	・8時30分に入院をお願いします。 ・看護師から病棟内と検査について説明があります。 ・ご本人確認の為、リストバンドを装着します。 ・めがね・時計・入れ歯・アクセサリーなどは外してください。 ・検査日は安静解除後まで、ご家族の待機をお願いします。		・血痰が出る場合がございますが、その際には看護師に報告してください。 ・呼吸が苦しい場合にも看護師に報告してください。 ・当日の夜間に肺炎でなくとも一過性に発熱することがあります。

この表はおおよその経過をお知らせするものです。患者様の状態によっては予定通り行かないこともあります。ご了承ください。

竹田総合病院 呼吸器外科 2026年9月改訂

本人・家族: